

平成19年度壮行会記念講演

「シニア海外ボランティア体験を通して 世界の食糧問題を考える」

臼井道雄（米三 S32 年）

ハイライト:

- ・ 記念講演 「世界の食糧問題を考える」
- ・ サンクスパーティー
- ・ イベント JAECスキーの集い

目次:

壮行会記念講演	1
技術五輪	3
サンクスパーティー	4
イベント案内	6

日時: 2月3日(日)午後3時~

会場: 国立オリンピック記念

青少年総合センター「センター棟304」

会費: 無料

* 詳細は裏面をごらん下さい

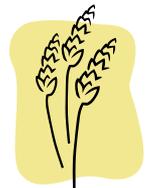


今回は、2001年4月から1年間農産物加工のシニアボランティアとしてトンガ王国で技術指導にあられた臼井兄のお話しをお聞きます。

講演概要

1. 私の履歴
2. 世界の貧困問題
3. 日本からトンガへの経済協力
4. ポスト南瓜としての干瓢商品化指導
5. トンガの生活と一般事情
6. 緑の革命 (SG2000)
7. 世界の稲と米
8. 人口・環境・食糧の将来予測

明けて
おめでと
うになります



壮行会記念講演および懇親会のご案内

日時：2月3日(日) 15時
 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター
 センター棟 304号室
 会費：講演会 無料
 懇親会 4千円(本年度推薦者は無料)

- 会場へのアクセス -

日	程
13:30 ~ 14:30	役員会
14:30 ~ 15:00	受付
15:00 ~ 16:10	記念講演
16:10 ~ 16:30	質疑応答
17:00 ~ 19:00	懇親会



小田急線
 ・参宮橋駅下車 徒歩約7分
 地下鉄千代田線
 ・代々木公園駅下車 徒歩約10分
 (代々木公園方面4番出口)
 地下鉄千代田線
 ・代々木公園駅下車 徒歩約10分
 (代々木公園方面4番出口)

バス
 ・新宿駅西口(16番)より
 代々木5丁目下車
 ・渋谷駅西口(14番)より
 代々木5丁目下車

講演会・壮行会参加申込書

締切 1月25日(金) 必着

電話

03-5703-0253

FAX

03-5703-0255

電子メール

e.kubota@jaec.org

氏名			
住所			
連絡先			
講演会	・参加	・不参加	(どちらかを で囲ってください)
懇親会	・参加	・不参加	(どちらかを で囲ってください)
メモ			

役員会 当日13時半より
 ・出席 ・欠席
 * 役員の方のみご記入下さい

すごいよ！技能五輪！

静岡県 栗林康彦兄（米ニ26回生）

静岡の栗林です。

町内で技能五輪が開催中です。沼津で開催なので（それも、うちの町内で）あなどってました。とにかくすごい！人の数が多いです。4日間の開催ですが、初めの予定では20万人。直前では14万人に修正されたので、こりゃ盛り上がりがないかなと思っていたら、とんでもない！結構多いです。選手は世界46ヶ国から集まっていますので、外国人も多いです。そして、職人技がすごい！48の競技が行われていますが、選手たちが国旗を背負い、会社を背負い、地域を背負い、がんばっている姿は感動です。普段なかなか見れない職業技が生で間近で見れて、迫力です。

技能五輪国際大会は21歳以下の若者が日ごろの職業の技を競い合う大会です。国際大会ですので、もちろん国内の大会を勝ち抜いてきた人しかでられません。2年に一度行われます。競技種目を一通り書きます。自動車板金、車体塗装、自動車工、メカトロニクス、CAD、ネットワークサポート、ネットワーク施工、ポリメカニクス、製造チームチャレンジ、CNC旋盤、CNCフライス盤、印刷、溶接、抜き型、機械組立て、構造物鉄鋼、木型、曲げ板金、洋菓子、西洋料理、レストランサービス、パン製造、配管、冷凍技術、アニメーター、タイル張り、レンガ積み、情報技術、ウェブデザイン、電子機械組立て、貴金属装身具、ビューティーセラピー、美容/理容、洋裁、看護、フラワー装飾、造園、石工、金属屋根葺き、家具、建具、建築大工、左官、グラフィックデザイン、電気、工場電気設備、広告美術、移動式ロボット

レンガの積み方などは勉強になりました。また、各国、各県のブースなどもあり、小さな万博って感じですね。見学は無料なので沼津まで日帰り可能な方は来て損は無いですよ！ただし、車は渋滞。バス、電車は結構混んでるようです。

ところで、技能五輪は前はフィンランド、ヘルシンキで行われ、今回はイギリス、ロンドンだそうです。日本では東京と大阪で開催されたそうです。世界の大都市で行われる大会を沼津で開催できたことはあっぱれです！このような大会こそ地方でできれば良いような気がします。次回日本開催も地方都市を期待します。私は明日と明後日に地元のお離子でステージに出ます。それではまた技能五輪を見に行ってきます

4日間の技能五輪は結局、毎日行きました。

それも、仕事そっちのけで。というより、仕事が手に付きませんでした。最終日はゴミ拾い「環境美化」のボランティアをしましたが、毎日行っていた甲斐あって道案内もしましたし、外人に静岡茶や、みかんジャムを売りました。また、会場内で外人に気軽に話しかけている私を見たわが子は、「お父さんすごい！」と喜んでくれました。でも実際は私の英語はさうとう錆びていることに気が付きました。（涙）

さすがに国際大会だけあり、大きな会場でした。県内外からも大勢の人が集まり、会場はディズニーランドのようでした。（古いか？）主催者発表では21万8600人来場したそうです。46カ国から選手が集まりましたので、お国柄もけっこう出てました。

昨日、表彰式と閉会式がありました。日本勢は造園をはじめ金メダル16個取りました。これは、東京大会に次ぐ多さだそうです。でも総メダル数は韓国がトップでした。でも、メダルを取ったから良かった悪かったよりも、出場した選手も、見に来た人も刺激になった良い大会だったと思います。残念なのはこの大会をマスコミが取り上げないことです。全国放送はどことも取り上げなかったのはなぜ？せっかく若者ががんばっているのに、このような競技を放映すれば技術職に就こうとする若者が増えると思うのですが…。絵にならないのかな？でも、TVチャンピオンみたいな特番を組むと面白かったかもしれないのに…。それよりもリポーターや番組制作みたいな競技をしながら放送しちゃうと面白いかな。

今大会、地元の利があったにせよ、日本の若者も期待ができると感じました。

栗林園芸ホームページ <http://homepage3.nifty.com/kreng/index.html>

この記事は0Bのメーリングリスト「0B情報」の投稿から編集しました。





カラスウリがお出迎え

サンクスパーティー in ごはんや風

12月19日、メンバーの日頃の行いのおかげで好天に恵まれた日曜日、安田さんのお母さんが切り盛りしている鄙びた風情あふれる「ごはんや風」で恒例のサンクスパーティーを開催しました。みんなともくつろいでいつになくいい感じのパーティーでした。(^^)ノ



地元？ いえいえ佐久間兄です



「風」がそよく 粋な看板



お店の脇はカワセミの餌場



店頭には清楚で可憐な花々



ご存知だとは思いますが
安田さんの旦那は依田君です



去年結婚した石坂さんも
お母さんになりました



採れたての新鮮な野菜
手造り惣菜はとってもおいしい!!!

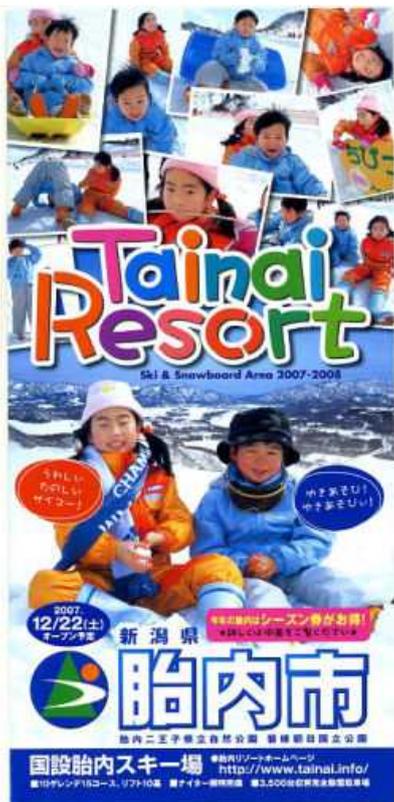


デザートだって
このとおり!!!

一同 大満足 大満腹



ご馳走様でした



イベントのご案内

The 16th JAEC Ski Meeting

～今年度もやります！ 2月中旬、新潟県胎内市(旧黒川村)へ集合！！～

冬の恒例行事、お待ちかねのOB・OGスキーの集いが、今回も新潟県・胎内市(旧黒川村)のOBの皆さんのご協力のもと開催されます。

スキー大会、レクリエーションなど楽しいイベントが盛り沢山、そして幻想的な雪上火火も待っています。ご家族、ご友人、同期の方々をお誘い合わせのうえ、是非ご参加ください！

期 日:2月15日(金)～17日(日)

部分参加可

場 所:新潟県胎内市胎内スキー場

宿 泊:ロイヤル胎内パークホテル

参加費:33,000円 全日程参加の場合

(宿泊食費、リフト代、
レンタルスキー・ウェア代、レッスン料込)

連絡先:0254-48-2211(担当:宮野仁OB)

e-mail:rph@city.tainai.niigata.jp

ホームページ:http://www.tainai.info/



編集後記

皆さん、昨年はどんな年でしたか？私はと言えば50代に突入したこともあって一つの節目の年であったように思います。

5年前にFIA主催の「アグリフォーラム2003」を皆さんと一緒に開催し、3年前には故宮沢首相が代表を務める「農林水産業から日本を元気にする国民会議」主催の「東京ファーマーズマーケット2005」への参加を決めました。全国の仲間に出展を呼びかけ一週間に渡る長丁場を応援に駆けつけてくれた大勢の仲間と一緒に乗り切ったことは、今でも素敵な思い出です。

そして昨年9月、第51回国際農業ジャーナリスト連盟世界大会の事務局で大会の運営に係わることができたのもこのような経験があったからだと思います。今回も京都、滋賀、山形、岩手、宮城と全国のOBにご協力をいただきました。お陰様で大会は大成功でした。

長年勤めていた花屋が休業し、今後の方向を決めかねていた時に素晴らしい経験ができました。国内だけでなくヨーロッパ、アメリカ、中国と世界中の農業ジャーナリストと触れ合うことで自分なりにメディアの中で何か役割を担うことができなかと考えるようになりました。

世はまさに変革の時代、農業も大きく変わろうとしています。全国で活躍するOB諸兄のように直接大地を耕すことはできませんが、これからは「情報」という道具を使って社会を耕したいと思います。FIAニュースがそんな活動の一翼になっていければいいのですが…。

村田正

- 編集発行 -

東京国際農業者協会

〒144-0052

大田区蒲田5-39-2-6F

(社)国際農業者交流協会内

TEL:03-5703-0253

FAX:03-5703-0255

発行責任者:村田 正

E-MAIL: farm@planet.nifty.jp